

2026年5月13日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
株式会社マクニカ

CTC とマクニカ、「フィジカル AI トレーニング」を提供開始

熟練技能の代替に、デジタルツイン構築からロボット実機操作まで一気通貫で学べる実践プログラム

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)と株式会社マクニカ(代表取締役社長:原 一将、本社:神奈川県横浜市、以下:マクニカ)は、NVIDIA のプラットフォームを活用した「フィジカル AI トレーニング」を提供開始します。

本トレーニングは、NVIDIA Omniverse(フィジカル AI アプリケーションの構築・シミュレーション・運用を支えるライブラリや開発ツール群)を活用し、“フィジカル AI”(現実世界で見て・判断し・動く AI)の基盤構築に必要な知識とスキルを、座学をはじめ、環境構築や実機を用いたロボット操作などの実習により、一気通貫で習得できる総合パッケージです。フィジカル AI の導入に取り組む製造業を中心に展開し、3年間で20件の受注を目指します。

日本では、少子高齢化による人手不足や技術継承が課題となっています。製造・物流などの業界では、現場の状況を認識して自律行動する AI が、熟練技能の再現や自動化を支える技術として注目されています。フィジカル AI は、データから傾向を学ぶ従来の AI と異なり、見て・触れて判断する五感に基づく技能の再現が必要です。周囲を高精度に捉えるセンシングや学習アルゴリズム、実機によるフィードバックを統合し、物理挙動を精密に再現する仮想空間(デジタルツイン技術)の構築が求められます。

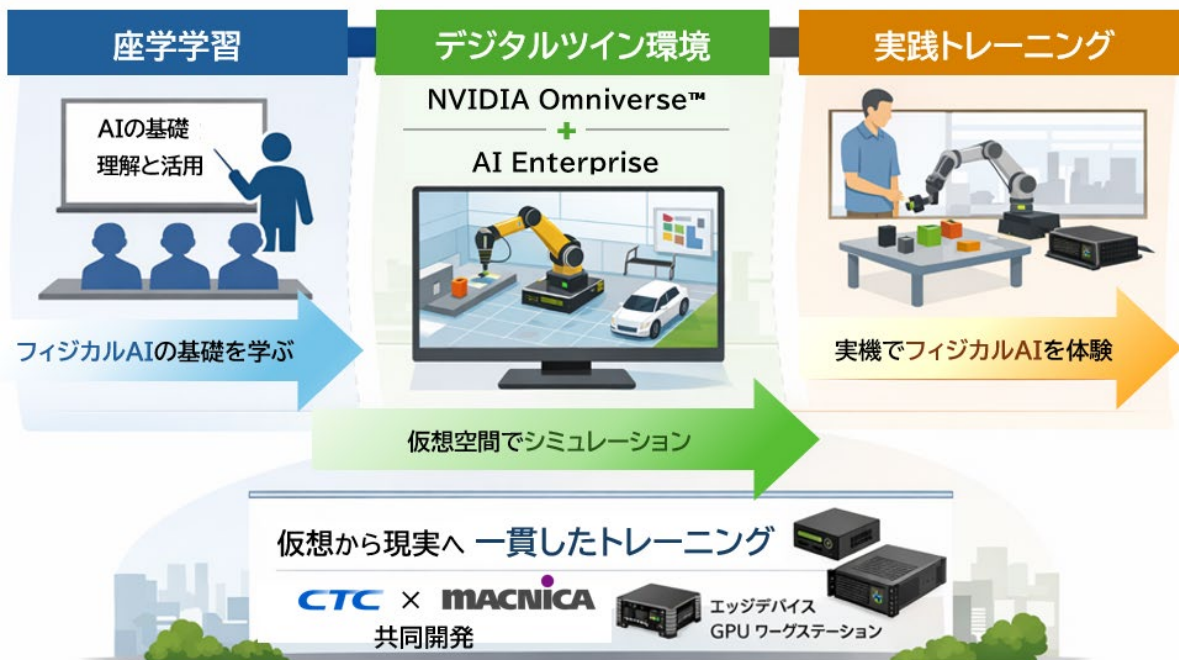
フィジカル AI トレーニングは、ロボット運用・自動化・自律 AI に不可欠なフィジカル AI のスキルを基礎から応用まで学べる総合プログラムです。NVIDIA Omniverse と AI 開発向けのソフトウェアスイートである NVIDIA AI Enterprise を活用し、アプリケーション開発の方法を学ぶことができます。

本トレーニングでは、フィジカル AI の基礎知識を学んだうえで、NVIDIA Omniverse を使ったデジタルツイン環境でロボットの挙動をシミュレーションします。さらに、エッジデバイスや実ロボットを用いた動作制御・センサー連携などの実践演習を通じて、仮想空間と実機を往復しながら体系的にスキルを習得できます。また、学習開始を支援する GPU ワークステーションの提供オプションも用意しています。

今般の協業は、CTC が提供してきたデジタルツイン環境でのトレーニングに、マクニカのロボット実行環境に関する技術や実習要素を追加することで、仮想から実機まで一貫して学べる内容に拡充しました。また、一部カリキュラムは両社で共同開発し、基礎から応用までをより実践的に学べるプログラムを実現しています。両社は NVIDIA 認定パートナーとして企業の AI 活用を支援しており、CTC は Omniverse デジタルツインの導入・運用を、マクニカは GPU 基盤や NVIDIA Isaac を始めとしたロボット技術をそれぞれ担当しています。

今後も両社は、市場ニーズや技術動向に合わせてカリキュラムを拡張し、未来を支える基盤技術として、企業のフィジカル AI 活用と競争力強化に貢献していきます。

■フィジカル AIトレーニングイメージ図



■関連サイト

<https://www.ctc-g.co.jp/solutions/nvidia/omniverse.html>

<https://www.macnica.co.jp/business/semiconductor/manufacturers/nvidia/products/143448/>

https://www.ctc-g.co.jp/solutions/nvidia/ai_enterprise.html

<https://www.macnica.co.jp/business/semiconductor/manufacturers/nvidia/products/143447/>

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部
E-mail: press@ctc-g.co.jp

株式会社マクニカ
広報室
E-mail: macpr@macnica.co.jp